

令和 6 年度地域間幹線系統確保維持計画

○事業に係る目的・必要性、目標・効果、取組

No.	事業者名	系統名	起点・終点 (主な経由地)	1. 目的・必要性	2. 定量的な目標・効果	3. 目標を達成するために行う事業（生産性向上の取組を含む）		
						取組内容	実施時期	実施主体
31	ちばレインボーバス株式会社	白井線① (白井車庫～西船橋駅)	白井車庫・西船橋駅(白井駅・鎌ヶ谷大仏駅・馬込沢駅・法典駅)	<ul style="list-style-type: none"> ・沿線にある学校や病院、施設への交通手段であるため (船橋二和高校、船橋法典高校、白井高校、白井市立第一小学校・第三小学校、北総白井病院、白井聖仁会病院、白井市役所、中山競馬場等) ・複数の鉄道路線を貫く系統であり、鉄道駅等交通結節点への交通手段であるため ・中山競馬場の開催日の専属輸送(中山競馬場線)の補完的交通手段であり、中山競馬場へのアクセス及び周辺道路の渋滞緩和による円滑な交通への寄与が期待されるため ・船橋市において公共交通不便地域重点地区に指定されている地域(上山町等)を通り、生活路線としての需要があるため ・白井市地域公共交通網 	令和5年度と比較して収支率1%以上改善	市の観光部門と連携し、観光促進に関する情報発信を行う。 高齢者・障がい者の利用しやすい環境の整備を行う。(車内での啓発)	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社、白井市
						高齢者・障がい者の利用しやすい環境のハード・ソフト双方の整備を行う。(車両の整備・乗務員教育の充実)	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社
						流動的な利用者増への対応として専属輸送系統以外の輸送手段としてのPRを行う。	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社
						船橋市公共交通マップを更新し、1万部配布する	令和5年10月以降実施	船橋市
						公共交通利用促進の継続的なPRのため、市広報やHPに加え、民間情報発信ツールを活用	令和5年10月以降実施	船橋市
						船橋市地域公共交通計画に基づき、利用促進策などを実施していく	令和5年10月以降実施	船橋市、ちばレインボーバス株式会社
						GTFSを利用したバス情報のオープンデータ化による利便性の向上について検討する	令和5年10月以降実施	千葉県、船橋市、白井市、鎌ヶ谷市、ちばレインボーバス株式会社
						市HPでバス利用の情報提供や新型コロナウイルス感染防止対策の取組について掲載し、周知及びバス利用の促進を行う	令和5年10月以降実施	鎌ヶ谷市
ちばレインボーバス発行のチラシ等の提供を受け、市の出先機関等で周知啓発を実施	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社、白井市						

				形成計画においても、当該路線を含む路線バスやコミュニティバス等が役割分担の下、白井市全体の地域公共交通網を維持していくこととしているため		市広報紙やHP等における時機をとらえた利用啓発の実施	令和5年10月以降実施	白井市
32	ちばレインボーバス株式会社	白井線② (白井駅～西船橋駅)	白井駅・西船橋駅(鎌ヶ谷大仏駅・馬込沢駅・法典駅)	<ul style="list-style-type: none"> 沿線にある学校や病院、施設への交通手段であるため (船橋二和高校、船橋法典高校、白井高校、白井市立第一小学校・第三小学校、北総白井病院、白井聖仁会病院、白井市役所、中山競馬場等) 複数の鉄道路線を貫く系統であり、鉄道駅等交通結節点への交通手段であるため 中山競馬場の開催日の専属輸送(中山競馬場線)の補完的交通手段であり、中山競馬場へのアクセス及び周辺道路の渋滞緩和による円滑な交通への寄与が期待されるため 船橋市において公共交通不便地域重点地区に指定されている地域(上山町等)を通り、生活路線としての需要があるため 白井市地域公共交通網 	令和5年度と比較して収支率1%以上改善	市の観光部門と連携し、観光促進に関する情報発信を行う。 高齢者・障がい者の利用しやすい環境の整備を行う。(車内での啓発)	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社、白井市
						高齢者・障がい者の利用しやすい環境のハード・ソフト双方の整備を行う。(車両の整備・乗務員教育の充実)	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社
						流動的な利用者増への対応として専属輸送系統以外の輸送手段としてのPRを行う。	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社
						船橋市公共交通マップを更新し、1万部配布する	令和5年10月以降実施	船橋市
						公共交通利用促進の継続的なPRのため、市広報やHPに加え、民間情報発信ツールを活用	令和5年10月以降実施	船橋市
						船橋市地域公共交通計画に基づき、利用促進策などを実施していく	令和5年10月以降実施	船橋市、ちばレインボーバス株式会社
						GTFSを利用したバス情報のオープンデータ化による利便性の向上について検討する	令和5年10月以降実施	千葉県、船橋市、白井市、鎌ヶ谷市、ちばレインボーバス株式会社
						市HPでバス利用の情報提供や新型コロナウイルス感染防止対策の取組について掲載し、周知及びバス利用の促進を行う	令和5年10月以降実施	鎌ヶ谷市
						ちばレインボーバス発行のチラシ等の提供を受け、市の出先機関等で周知啓発を実施	令和5年10月以降実施	ちばレインボーバス株式会社、白井市

				形成計画においても、当該路線を含む路線バスやコミュニティバス等が役割分担の下、白井市全体の地域公共交通網を維持していくこととしているため		市広報紙やHP等における時機をとらえた利用啓発の実施	令和5年10月以降実施	白井市
--	--	--	--	--	--	----------------------------	-------------	-----